

# 設 計 書

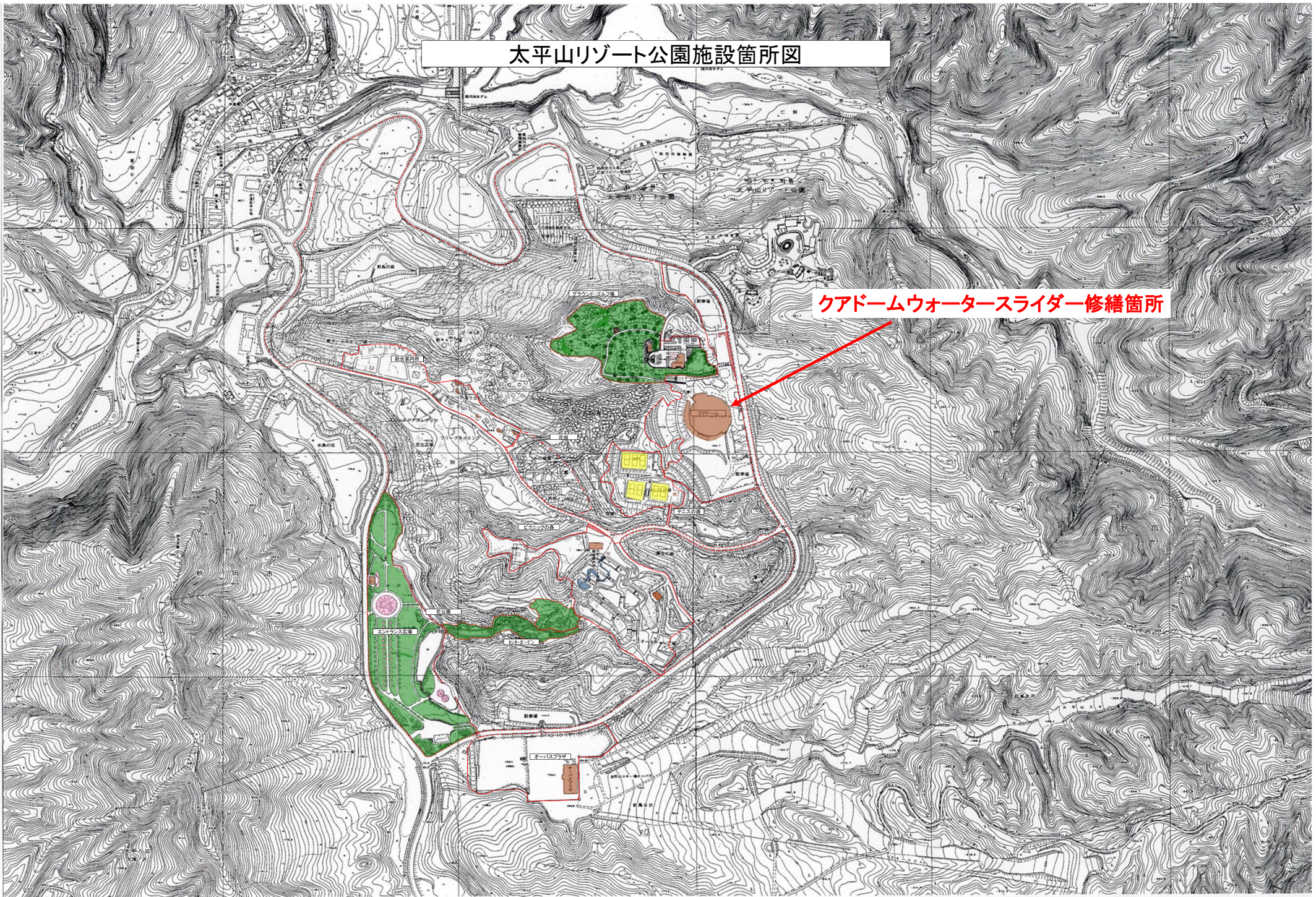
工 種	建 公
修繕番号	第27号

										設計担当者
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------

年 度	令 和 8 年 度	作 成 年 月 日	令 和 8 年 4 月 1 日
修繕名	クアドームウォータースライダー修繕	修 繕 概 要	
		ウォータースライダー主要構造部等の劣化箇所を補強・更新するもの。	
施工箇所	仁別字マンタラメ 地内	鉄骨修繕	1 式
		塗装修繕	1 式
		床・階段等修繕	1 式
		ウォータースライダー修繕	1 式
設 計 金 額			
財 源 区 分	国 補 ・ 県 補 ・ (市 単)		
施 工 期 日	令 和 8 年 7 月 1 7 日 まで		

# 太平山リゾート公園施設箇所図

クアドームウォータースライダー修繕箇所



## クアドームウォータースライダー修繕仕様書

### 1 共通事項

- (1) 着手前に実施工程表、安全管理計画書、緊急連絡体制表、その他監督員が必要と認める書類を速やかに提出すること。また、契約後および現地施工前に担当課および指定管理者（太平山観光開発株式会社）と十分な協議を行うこと。
- (2) 修繕完了後は、契約書に従い、修繕写真（着手前・中・後）、修繕報告書、その他監督員が必要と認める書類を業務完了報告書（指定様式）に添付して提出すること。（添付書類は正・副2部提出）
- (3) 修繕施工中に施設の欠陥、破損などを発見し、補修又は改修の必要があると認められるときは、速やかにその旨を報告すること。
- (4) 業務実施に当たり、周囲への安全確保には、十分留意すること。
- (5) 業務は、関係法令、条例および指導に基づき実施すること。
- (6) その他業務の実施に当たり必要な事項は、監督員の指示に従うこと。

### 2 修繕内容

- (1) ウォータースライダースタート台（本体）の鉄骨修繕（補強）および塗装修繕
- (2) ウォータースライダースタート台床面および階段床仕上げ材の更新
- (3) ウォータースライダースタート台屋根テント更新
- (4) ウォータースライダー鉄骨支柱・受繋ぎ梁の修繕（補強）および塗装修繕
- (5) ウォータースライダー滑走部FRPのライニング修繕

### 3 現地修繕施工期間等

- (1) 現地において修繕施工可能な期間は、クアドームプールのメンテナンス休業期間である、令和8年6月11日から同年7月8日までの28日間とする。
- (2) 作業時間は午前8時から午後5時までとする。

### 4 現地修繕施工時の条件

- (1) 作業区域の作業、立入範囲は養生を行い、上靴を使用すること。
- (2) 展望風呂付き大広間については営業中であることから、資材の置き場および作業動線について指定管理者と事前に調整を行うこと。



内 訳 書

クアードームウォーターライダー修繕

( 第 1 号 )

名 称	品 種	形状・寸法	員 数	単 位	単 価(円)	金 額(円)	摘 要
鉄骨修繕費							
(1)柱脚補強工							
本体スタート台棟	PL-6 C	φ 267.4 H0.9	1	箇所			
本体スタート台棟	PL-6 C	φ 267.4 H0.45	3	箇所			
本体スタート台棟	PL-6 C	φ 267.4 H0.3	1	箇所			
スライダー	PL-6 P1	φ 609.6 H0.5	1	箇所			
スライダー	PL-6 P2	φ 355.6 H0.3	1	箇所			
スライダー	PL-6 P3	φ 457.2 H0.3	1	箇所			
(1)一計							
(2)梁補強工							
本体スタート台棟	GPL-9	200×200	6	箇所			
本体スタート台棟	WPL-6	150×200	3	箇所			
スライダー	PL-6 P1	500×400	1	箇所			
スライダー	PL-6 P2	200×200	2	箇所			
スライダー	PL-6 P4	100×100	1	箇所			
(2)一計							

内 訳 書

クアドームウォータースライダー修繕

( 第 2 号 )

名 称	品 種	形状・寸法	員 数	単 位	単 価(円)	金 額(円)	摘 要
(3)床補強工							
本体スタート台棟	PL-4.5 溶接ビート補強		24	箇所			
(3)一計							
(4)手摺部分更新							
本体手摺	φ48.6ほか H1100×2.6m		1	箇所			
本体手摺	φ48.6ほか H1100×2.0m		1	箇所			
(4)一計							
(5)補強溶接部検査							
超音波探傷検査	第三者検査 現場検査		5	箇所			(1)および(2)計21箇所から抽出
(5)一計							
合計	(1)+(2)+(3)+(4)+(5)						

内 訳 書

クアドームウォータースライダー修繕

( 第 3 号 )

名 称	品 種	形状・寸法	員 数	単 位	単 価(円)	金 額(円)	摘 要
塗裝修繕費							
(1)下地調整費							
RA種(2種ケレン)	スライダー 鉄鋼面下地調整(支柱・受梁類)		10.2	m <sup>2</sup>			
RA種(3種ケレンB)	本体スタート台棟 鉄鋼面下地調整(柱、梁、繋ぎ梁)		51.1	m <sup>2</sup>			
RA種(3種ケレンB)	本体スタート台棟 鉄鋼面下地調整(床見上げ)		57.1	m <sup>2</sup>			
RA種(3種ケレンB)	本体スタート台棟 鉄鋼面下地調整(本体手摺)		17.8	m <sup>2</sup>			
RA種(3種ケレンB)	本体スタート台棟 鉄鋼面下地調整(テント下地)		14.1	m <sup>2</sup>			
RA種(3種ケレンB)	本体スタート台棟 鉄鋼面下地調整(階段)		111.0	m <sup>2</sup>			
RA種(3種ケレンB)	スライダー 鉄鋼面下地調整(支柱・受梁類)		117.0	m <sup>2</sup>			
塗膜全ケレン	鉄骨補強溶接部分 塗装工			人			
(1)一計							
(2)錆止め塗装塗り費							
鉄鋼面C	本体スタート台棟 錆び転換塗装		251.0	m <sup>2</sup>			日本ペイント程度
鉄鋼面C	スライダー 錆び転換塗装		127.0	m <sup>2</sup>			日本ペイント程度
(2)一計							











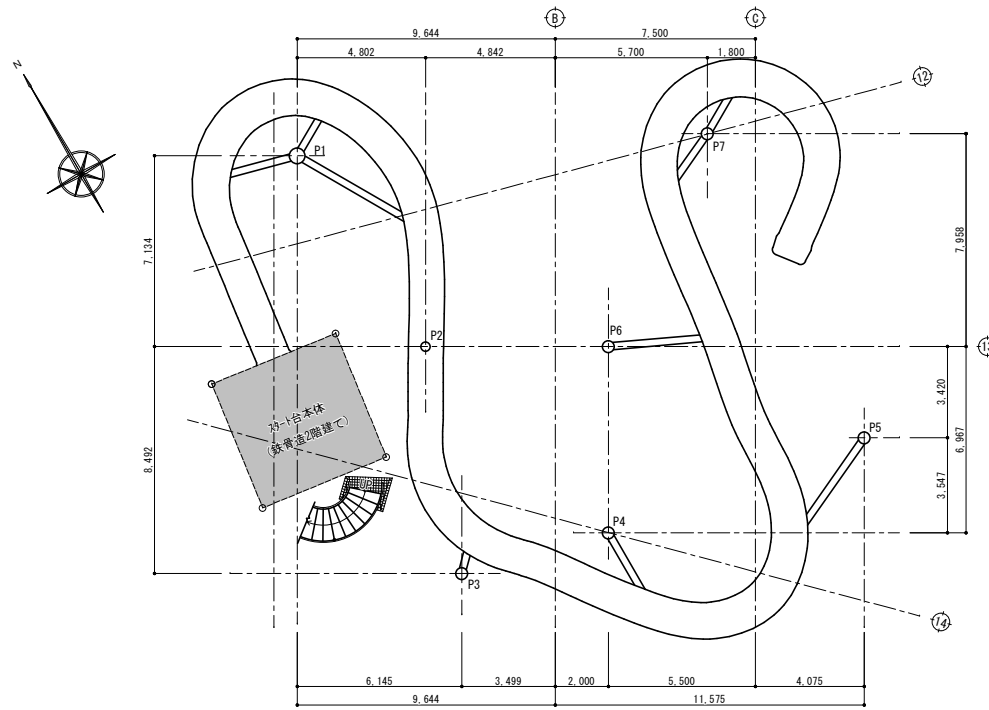
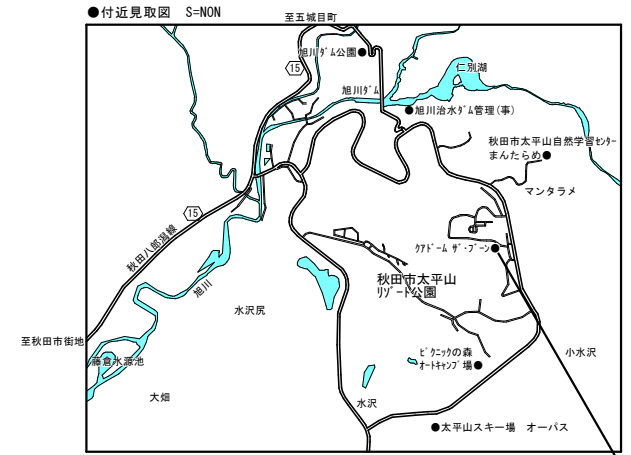
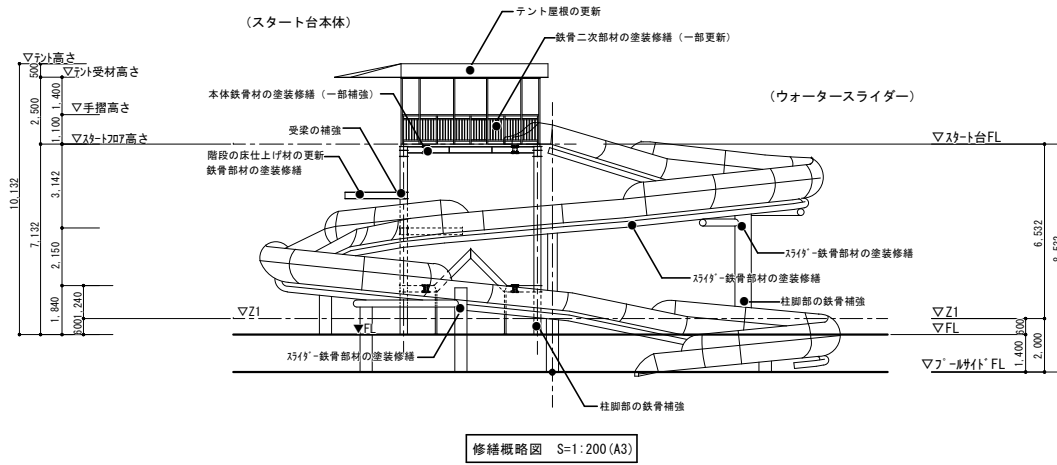


内 訳 書

クアードームウォータースライダー修繕

( 第 10 号 )

名 称	品 種	形状・寸法	員 数	単 位	単 価(円)	金 額(円)	摘 要
撤去・処分							
(1)撤去							
既存エポキシ塗床撤去	スタート台平場部		27.1	m <sup>2</sup>			
既存エポキシ塗床撤去	階段踏面・蹴上部		37.7	m <sup>2</sup>			
タイル撤去	カッター入り、タイル、モルタル下地撤去		10	箇所			
(1)一計							
(2)撤去運搬							
廃プラ類	31km		0.2	m <sup>3</sup>			
(2)一計							
(3)処分							
廃プラ類	0.2t		0.2	t			
産廃税			0.2	t			
(3)一計							
合計	(1)+(2)+(3)						



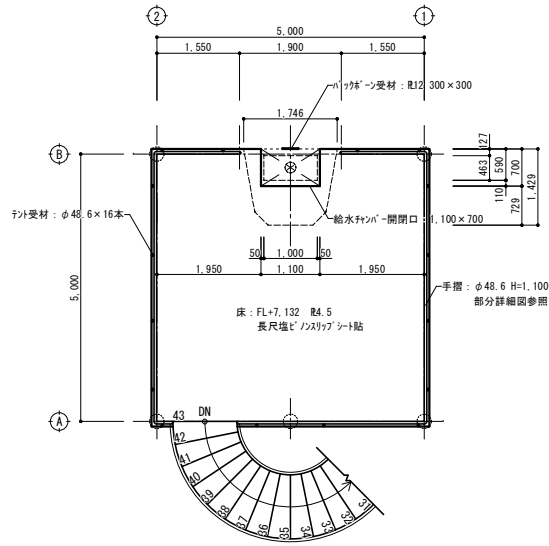
修繕内容

- ①カー-スリット-スタート台 (本体) の鉄骨修繕 (補強) および塗装修繕
- ②カー-スリット-スタート台床面および階段床仕上げ材の更新
- ③カー-スリット-スタート台屋根スリット更新
- ④カー-スリット-鉄骨支柱・受梁き梁修繕 (補強) および塗装修繕
- ⑤カー-スリット-滑走路FRPの「リソング」修繕

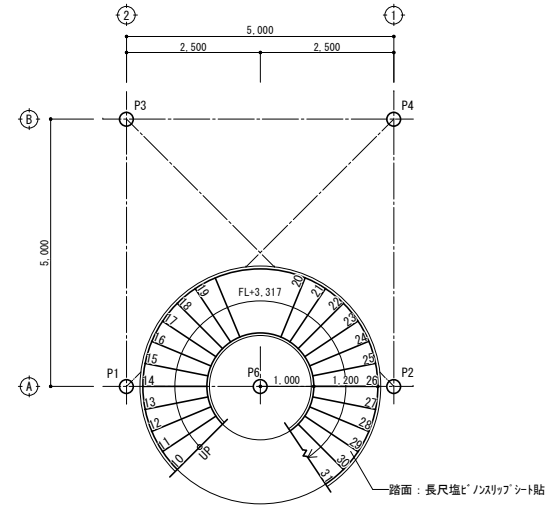
仕上材等特記

- ①プールサイド用床仕上げ材はビュージスタAQUA同等とする。
- ②プールサイド用階段床仕上げ材はビュージスタステップVST同等とする。
- ③錆び転換塗料は高遮断・錆転換システム (ダンジオーラシステム) 同等とする。
- ④鉄骨補強材はSS400とする。

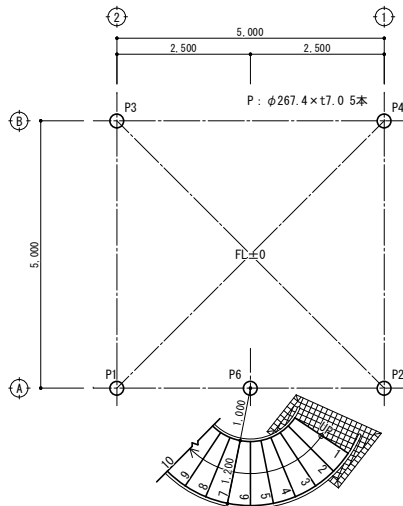
件名	クアドーム ウォータースライダー修繕	種別	修繕概略図・付近見取図・配置図	特記
縮尺	(A1) 1/100, (A3) 1/200	設計年月日	年度	R8



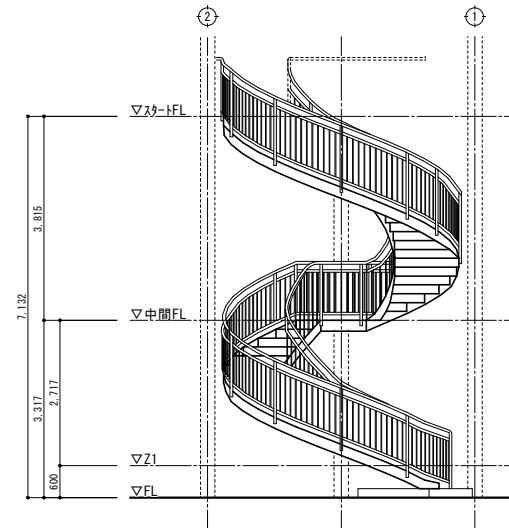
スタートフロア平面図 S=1/100 (A3)



中間フロア平面図 S=1/100 (A3)

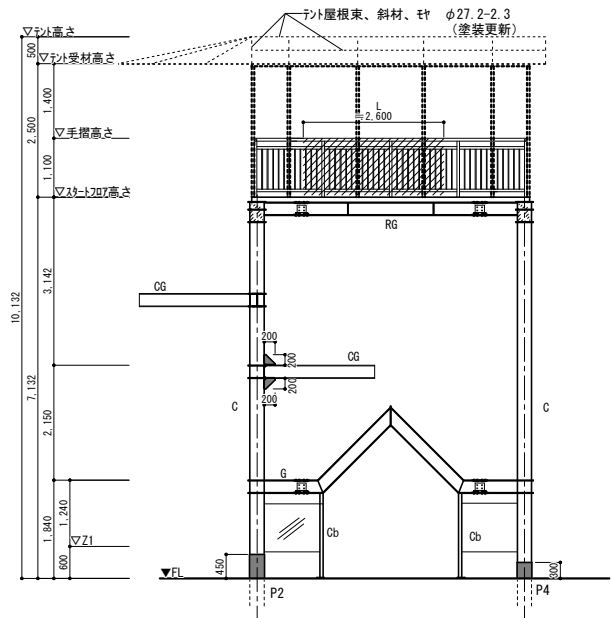


FL階段平面図 S=1/100 (A3)

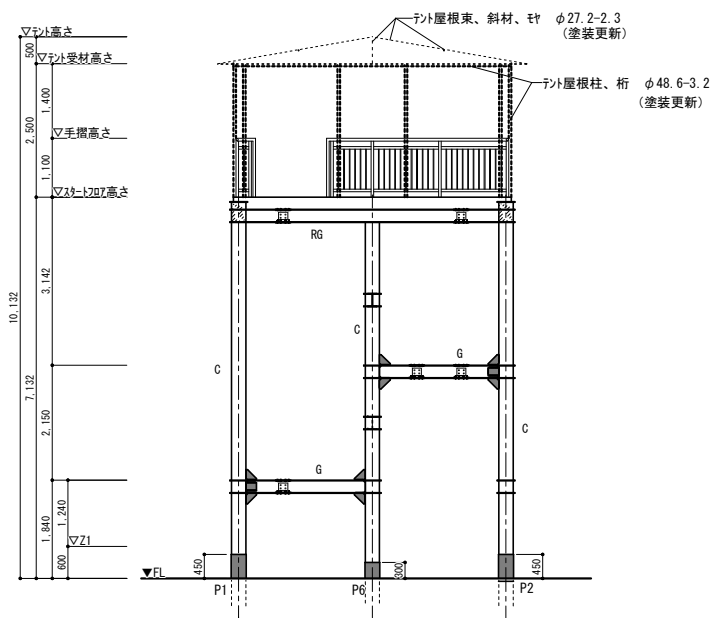


南側階段立面図 S=1/100 (A3)

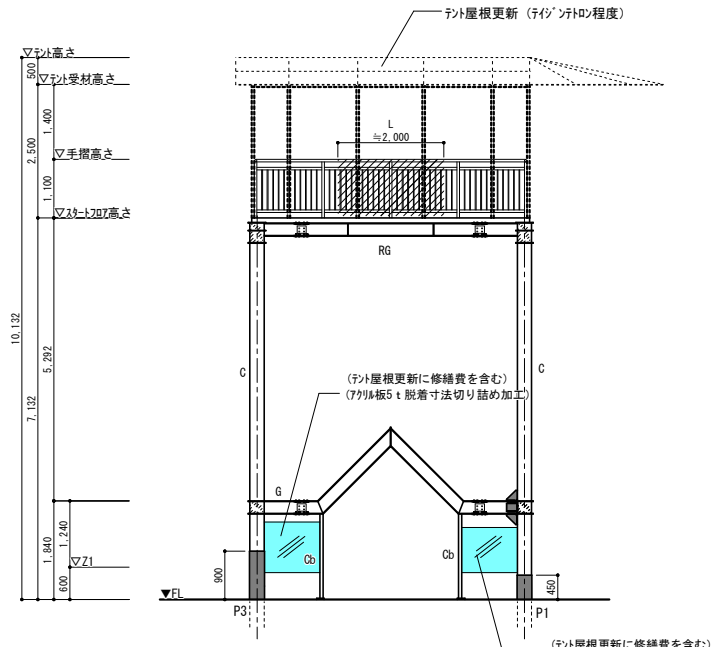
件名	クアドーム ウォータースライダー修繕	種別	スタート台平面図・階段図	特記
縮尺	(A1) 1/50 (A3) 1/100	設計年月日	年度	R8



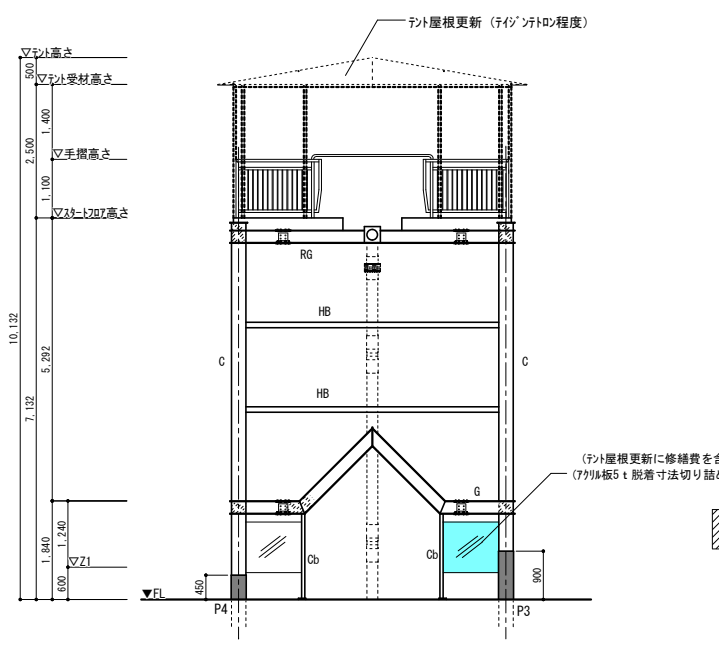
東側立面図 S=1/100 (A3)



南側立面図 S=1/100 (A3)



西側立面図 S=1/100 (A3)



北側立面図 S=1/100 (A3)

本体 部材 リスト

C	φ267.4-7.0
RG	H-214×175×7×11
G	H-214×175×7×11
CG	H-214×175×7×11
HB	φ101.6-5.0
Cb	□-60×60×3.2
床版	PL-4.5 t

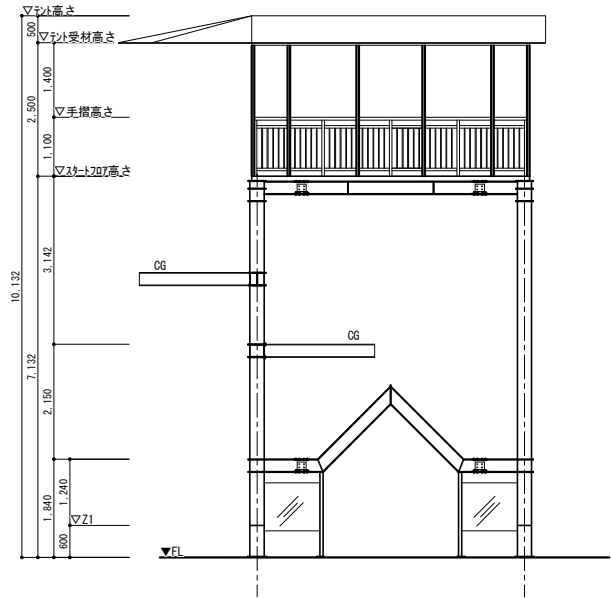
手摺 階段 部材 リスト

手摺柱	φ48.6-3.2
手摺	φ48.6-3.2
手摺子受け材	φ48.6-3.2
手摺子	φ13 @110内外
階段ササラ	] -250×70×8×13
階段蹴込	PL-4.5 t
階段踏板	PL-4.5 t

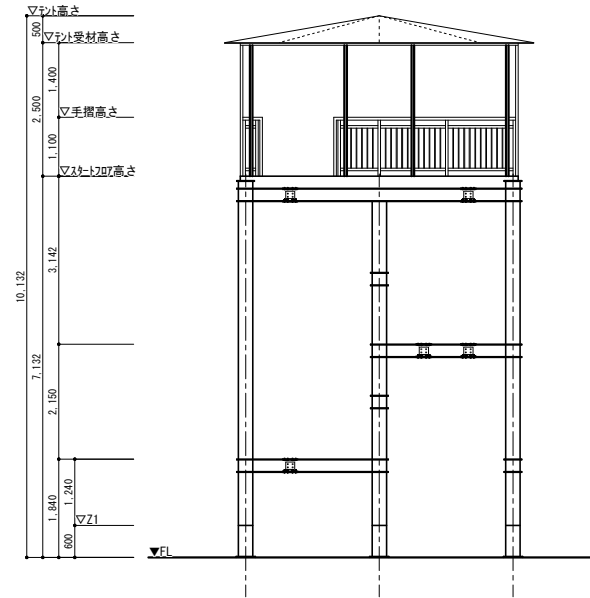
- 凡例
- 手摺部分更新を示す (詳細別図)
  - 錆び除去 (2種 30%以上) (その他3種B 5~15%)
  - 鋼板補強を示す (詳細別図) (溶接部は全塗膜除去)

件名	クアドーム ウォータースライダー修繕	種別	スタート台立面図(改修)
縮尺	(A1) 1/50, (A3) 1/100	設計年月日	年度 R8

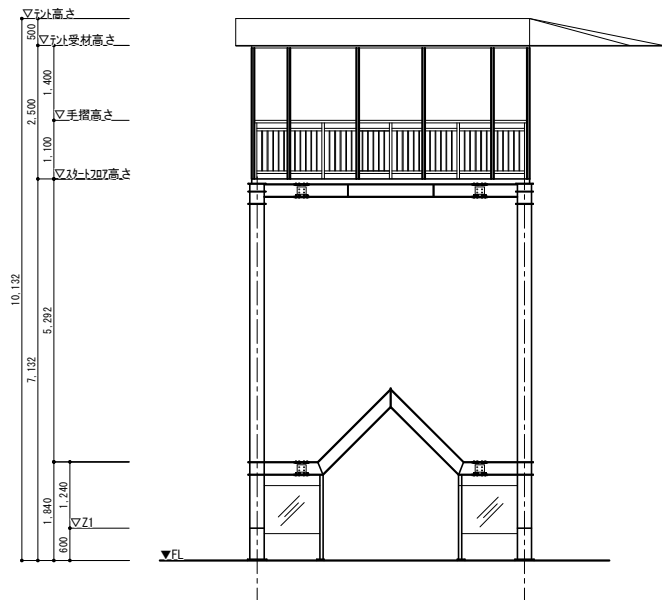
特記		図面番号	03
		区分	A



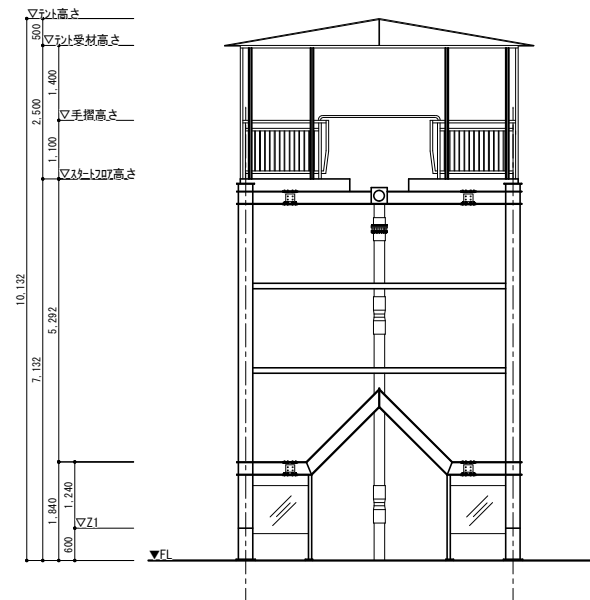
東側立面図 S=1/100 (A3)



南側立面図 S=1/100 (A3)



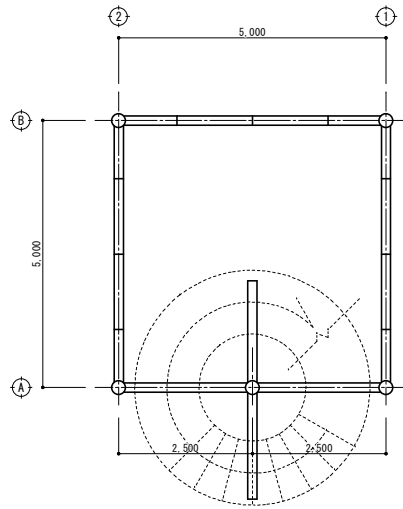
西側立面図 S=1/100 (A3)



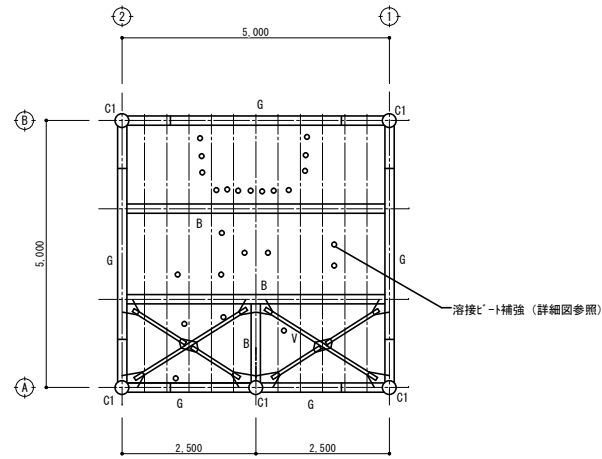
北側立面図 S=1/100 (A3)

件名	クアドーム ウォータースライダー修繕	種別	スタート台立面図(現状)
縮尺	(A1) 1/50, (A3) 1/100	設計年月日	年度 R8

特記



スタート台 下層伏せ図 S=1/100 (A3)



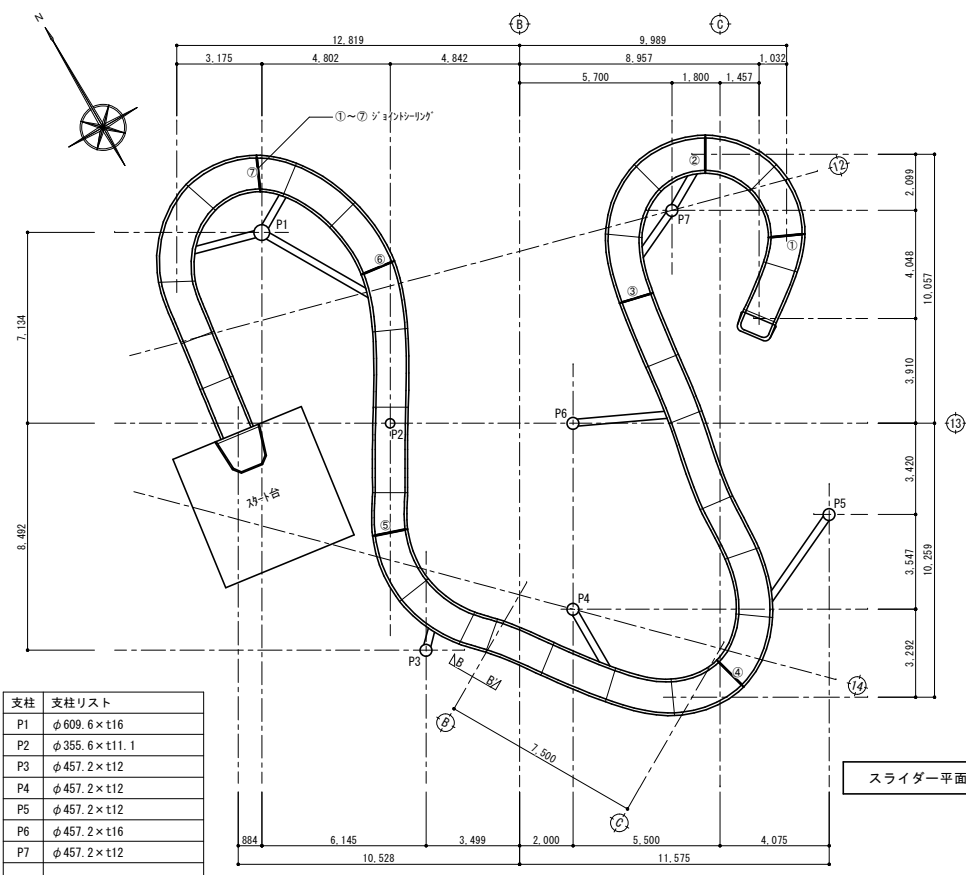
凡例  
 ○ 鋼ケレンのうえ溶接ビ-ト補強等 計24個

スタート台床・梁伏せ図 S=1/100 (A3)

記号	部材リスト
C1	φ267.4×t7.0 5本
G	H-244×175×7×11
B	H-244×175×7×11
根太	C-100×50×20×3.2
フリス	L-65×65×6
棚桁	[-250×70×8×13
GPL	PL-6

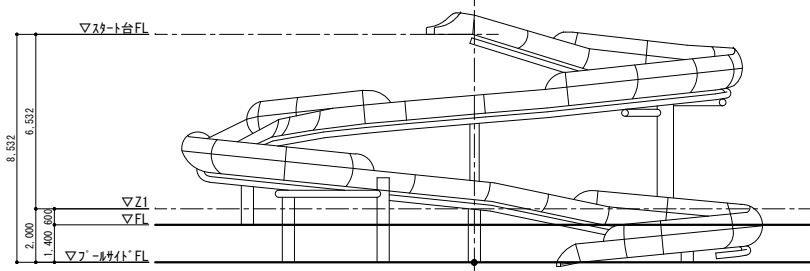
件名	クアドーム ウォーターライダー修繕	種別	スタート台改修各伏せ図
縮尺	(A1) 1/50, (A3) 1/100	設計年月日	年度 R8

特記		図面番号	05
		区分	A

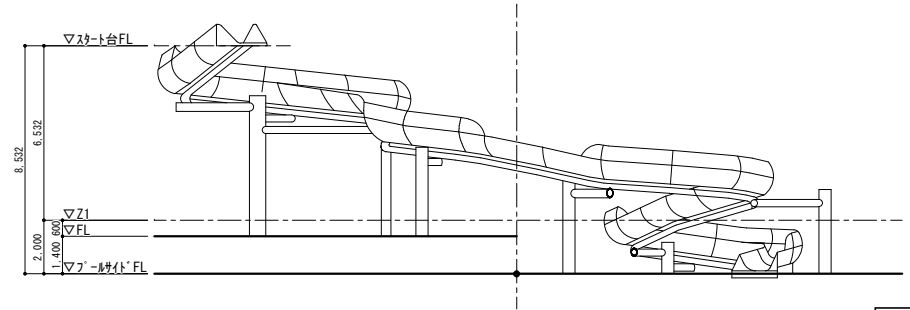


スライダー平面図 S=1/200 (A3)

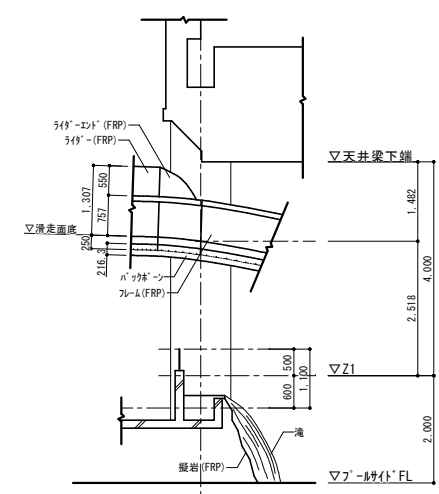
支柱	支柱リスト
P1	φ609.6 × t16
P2	φ355.6 × t11.1
P3	φ457.2 × t12
P4	φ457.2 × t12
P5	φ457.2 × t12
P6	φ457.2 × t16
P7	φ457.2 × t12



東側立面図 S=1/200 (A3)

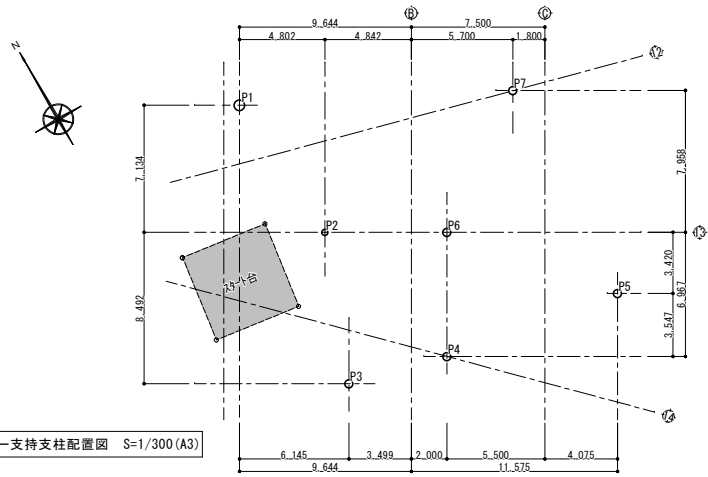


南側立面図 S=1/200 (A3)



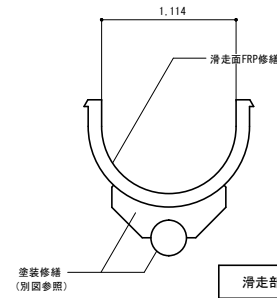
B~B' 断面図 S=1/100 (A3)

件名	クアドーム ウォータースライダー修繕	種別	スライダー平面図・立面図	特記
縮尺	(A1) 1/50, 100 (A3) 1/100, 200	設計年月日	年度	R8



スライダー支持支柱配置図 S=1/300 (A3)

記号	部材リスト	記号	部材リスト
P1	φ609.6×t16		
P2	φ355.6×t11.1		
P3	φ457.2×t12	SB1	φ267.4-9.3
P4	φ457.2×t12	SB2	φ216.3-8.2
P5	φ457.2×t12	SB3	φ165.2-7.1
P6	φ457.2×t16	WB受梁	φ216.3-8.2
P7	φ457.2×t12	GPL	12 t

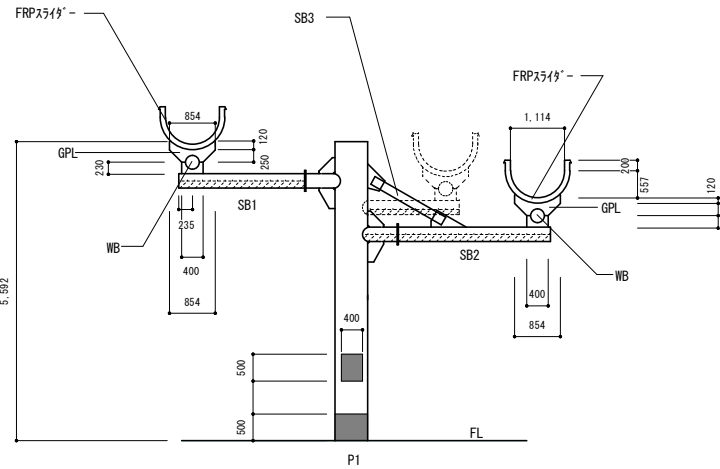
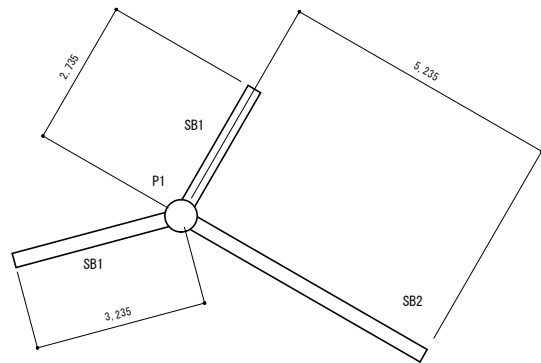


滑走部詳細図 S=1/40 (A3)

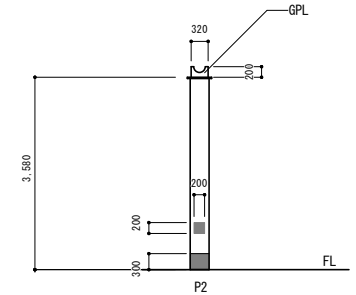
(滑走部の修繕工程)

- ①下地処理 (『スライダ』目荒し、シヨウ部除去)
  - ②FRPシコング (部分補修100×100程度が5スタット、FRP樹脂、ローラ剛け) ×3工程
  - ③面出しシコング FRP樹脂ローラ剛け (『スライダ』450#, 9-フェースタット)
  - ④面出しコート (トップコート樹脂1回目)
  - ⑤トップコート (トップコート樹脂2回目)
- ※養生を含む

100×100程度



P 軸組図 S=1/200 (A3)



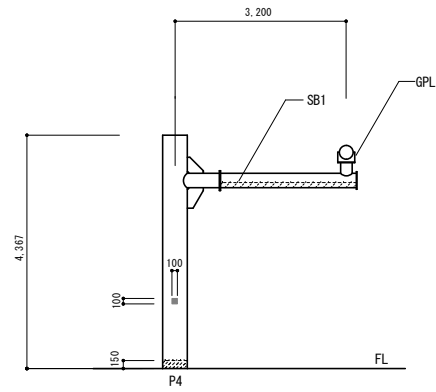
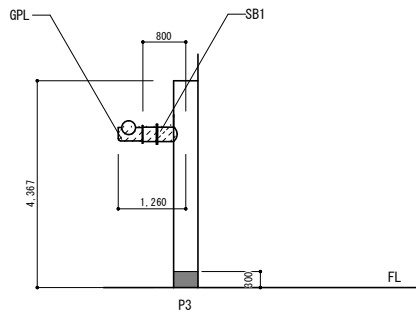
■ PL-6補強修繕 (溶接部分塗膜除去)

凡例

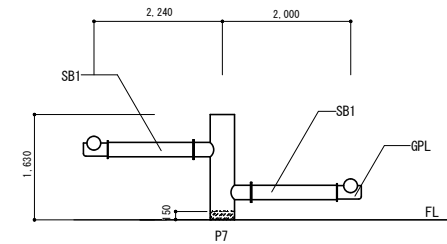
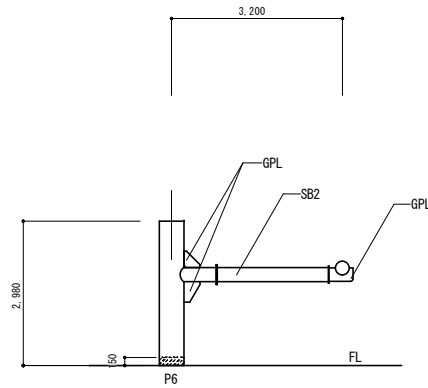
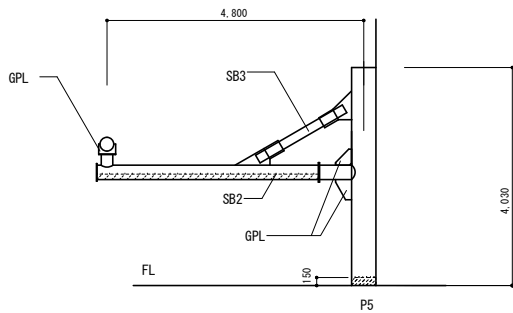
■ 錆び除去 (2種)、塗装修繕

件名	クアドーム ウォータースライダー修繕	種別	スライダー改修図 (1)	特記
縮尺	(A1) 1/100 (A3) 1/200	設計年月日	年度	R8

図面番号	07
区分	A



記号	部材リスト	記号	部材リスト
P1	φ609.6×t16	SB1	φ267.4-9.3
P2	φ355.6×t11.1	SB2	φ216.3-8.2
P3	φ457.2×t12	SB3	φ165.2-7.1
P4	φ457.2×t12	WB受梁	φ216.3-8.2
P5	φ457.2×t12	GPL	12 t
P6	φ457.2×t16		
P7	φ457.2×t12		



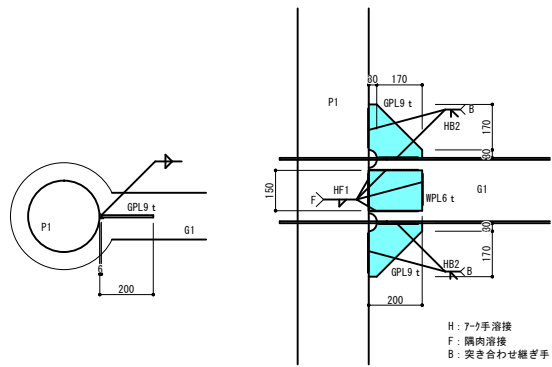
P 軸組図 S=1/200 (A3)

凡例

- PL-6補強改修 (溶接部分塗膜除去)
- ▨ 錆び除去(2種)、塗装改修

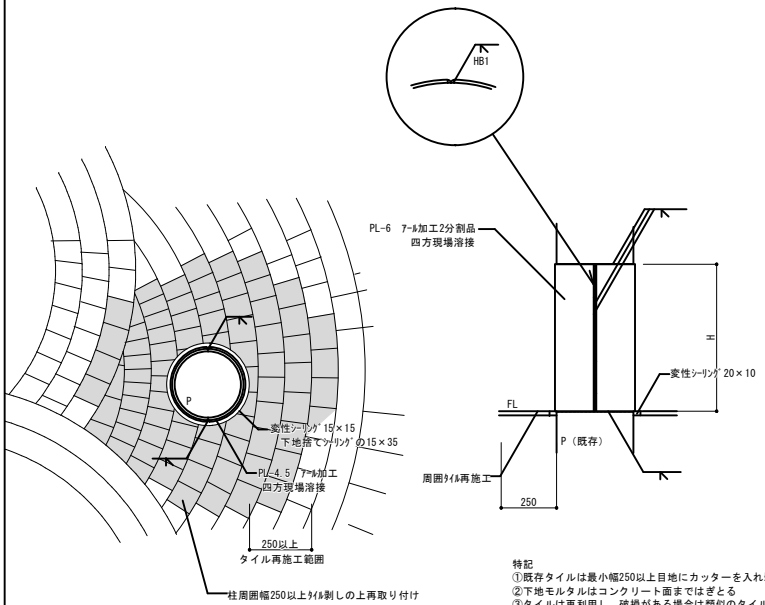
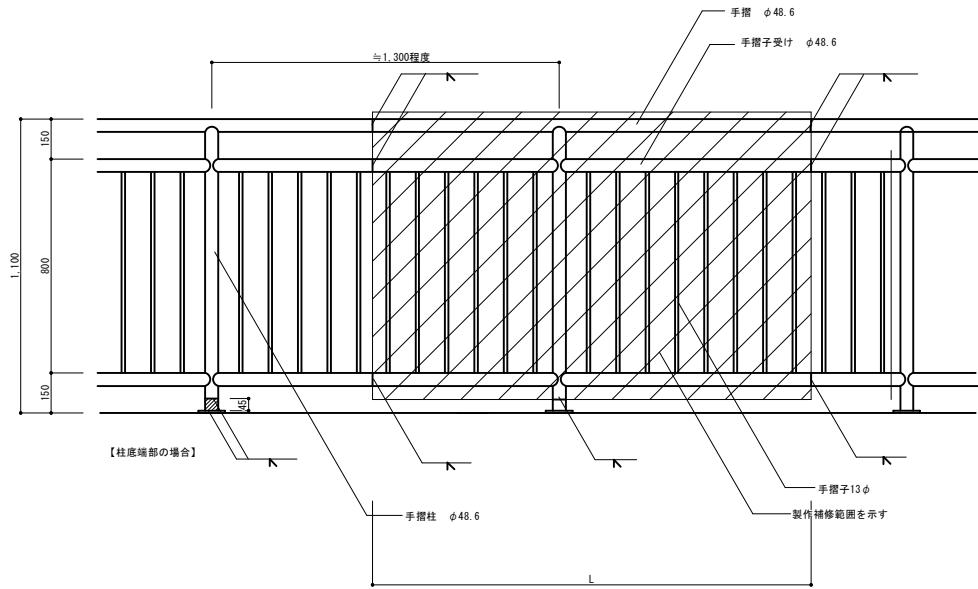
件名	クアドーム ウォーター-slider修繕	種別	スライダー改修図(2)
縮尺	(A1) 1/100 (A3) 1/200	設計年月日	年度 R8

特記		図面番号	08
		区分	A



部材リスト	
P1	φ 267.4-7 t
G	H-244 × 175 × 7 × 11
F	2PL-6 HTB4-M20
W	2PL-6 HTB2-M20
補強 WPL	PL-6 150 × 200
補強 GPL	PL-9 200 × 200
側桁 [-250-70-8-13]	

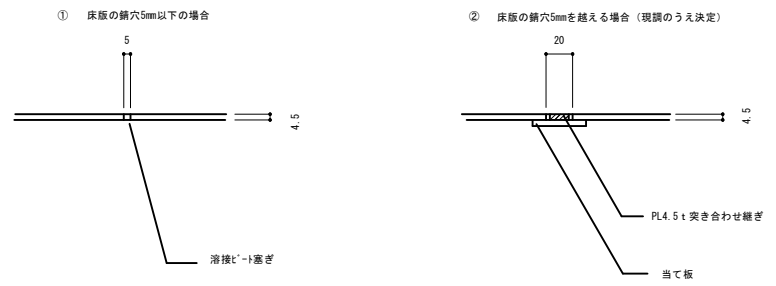
H: フラ手溶接  
 F: 隅内溶接  
 B: 突き合わせ継ぎ手  
 1: 片面溶接  
 2: 両面溶接



部材リスト	
柱補強	PL-6 (部材寸法は軸組図参照)
柱脚周囲	磁器質タイル再貼付け (タイル再利用) シーリング MS-20 × 10

特記  
 ① 既存タイルは最小幅250以上目地にカッターを入れ剥ぎ取る  
 ② 下地モルタルはコンクリート面までとはどる  
 ③ タイルは再利用し、破損がある場合は類似のタイルを使用する  
 ④ 再利用するタイルのモルタルなどの付着物を取り払う  
 ⑤ 柱周囲には変性シーリング20 × 10を施す

設計時点の想定は①とする



件名	クアドーム ウォータースライダー修繕	種別	改修部分詳細図
縮尺	(A1) 1/ 5.10 (A3) 1/ 10.20	設計年月日	年度 R8

特記	
図番	09
区分	A